

平成 22 年 6 月 2 日

株式会社電通  
株式会社 DRUM

電子マネーを利用した商品販促ソリューションに関するビジネスモデル特許を取得  
—株式会社 DRUM が「3D-PRO」として現在サービス提供中—

株式会社電通(本社:東京都港区、社長:高嶋達佳、以下電通)は、電子マネーを利用した商品販促ソリューションに関する特許「プレミアムキャンペーンのためのキャンペーン情報処理システム」(登録番号:特許第 4464379 号、共有特許権者:株式会社インデックス)を取得いたしました。

本特許は、株式会社 DRUM(東京都港区:代表取締役社長 平川健司、以下 DRUM)が、平成 20 年 8 月よりサービスを開始した、電子マネーを利用した新型キャンペーンソリューション「3D-PRO」開発の際に、ビジネスモデル特許として出願したものです。

「3D-PRO」とは、電子マネーの ID 情報を活用し、一度キャンペーンに登録した後は対象商品を購入するだけで応募が可能となる仕組みです。具体的には、電子マネーの個別番号と個人に紐づく情報をキャンペーンサイト側で捕捉し、流通企業側でトラッキングしている POS レジ情報とその電子マネー個別番号を組み合わせることで、参加登録後は、自動的に応募/抽選が可能となります。(展開イメージは次頁参照)

消費者の視点では、キャンペーン参加に際して事前に登録を行えば後は対象商品を購入するだけで自動的に応募/抽選が行われるため、従来の「はがきでの応募」「WEB サイト上でのシリアルナンバーの入力」といった手間がなく、簡便にキャンペーン参加ができます。流通企業側では、抽選を店頭で行うことや応募シールをお客様にお渡しすること等の対応の必要が無いため、店頭側のオペレーションの負荷を軽減することが可能です。また、メーカー側の視点では、シール等の印刷物の制作費などのコストを削減できます。

「3D-PRO」は、DRUM の電子マネーによるキャンペーンソリューションとして既に、電子マネーや会員カードを利用したコンビニエンスストア、スーパーマーケット、飲料自販機などでの飲料・食品キャンペーンの実施で一部、利用されております。今後も電通と DRUM は共同で、流通企業、鉄道事業者、電子マネー事業者、その他関係する事業者と連携し、更なる機能やサービスの充実に取り組みながら、販売促進・キャンペーン施策をご希望されるメーカー企業等への提案活動を積極的に行ってまいります。

<特許概要>

発明の名称：「プレミアムキャンペーンのためのキャンペーン情報処理システム」

登録番号：特許第 4464379 号

登録日：平成 22 年 2 月 26 日

特許権者：株式会社電通、株式会社インデックス

要旨：プレミアムキャンペーンの応募資格を発生させるデータ処理をコンピュータ上で行うシステム。このシステムは、コンピュータと通信で接続されており、コンピュータで顧客の電子決済媒体から電子決済 ID データが読み取られると、その電子決済 ID データをコンピュータから通信で受け付け、その電子決済 ID データを使ってキャンペーン当選者を認証し、その認証結果をコンピュータに返信することでプレミアムが電子的に付与される。顧客にとっての利便性を向上でき、キャンペーン効果を増大できる。

<「3D-PRO」展開概要>

<展開イメージ>

<ユーザーの参加イメージ>



<株式会社 DRUM 会社概要>

代表者：代表取締役社長 平川健司

本社所在地：東京都港区東新橋 1-2-5 リクルート東新橋ビル 3F

資本金：1 億円 (株式会社電通 60% 株式会社リクルート 40%)

事業内容：IC カード等を用いたキャンペーンプランニング、メディア&販促ソリュー  
ション事業など

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 電通

デジタル・ビジネス局 計画推進部 小野 tel 03-6216-8768

ビジネス統括局 プラットフォーム・ビジネス開発室 石橋 tel 03-6216-8689

株式会社 DRUM 平川・久浦 e-mail [info@drum-inc.jp](mailto:info@drum-inc.jp) tel 03-3575-1890